

令和7年度県税決算状況について(速報)

令和7年度の県税収入額は、当初予算額として2,780億円を計上し、最終予算額では3,010億円を計上しています。

県税収入確保に向けて取り組んだ結果、4年連続で**過去最高の県税収入額となる3,031億3千万円**を確保することができました。

■県税全体の状況

| | 予算額 | | 調定額 | | 収入額 | | 収入未済額 | | 収入歩合 | | |
|----------------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|-------|-------|-------|-------|------|
| | 当初 | 最終 | | 前年比 | | 前年比 | | 前年比 | | 前年差 | |
| | 億円 | 億円 | 億円 | % | 億円 | % | 億円 | % | % | ポイント | |
| R7年度決算 (速報) | 2,780.0 | 3,010.0 | 3,058.1 | 105.1 | 3,031.3 | 105.1 | 25.0 | 99.9 | 99.12 | 0.07 | |
| 内 訳 | 現年 | 2,770.2 | 3,000.2 | 3,033.8 | 105.1 | 3,021.0 | 105.2 | 12.8 | 95.0 | 99.58 | 0.05 |
| | 滞繰 | 9.8 | 9.8 | 24.3 | 100.8 | 10.3 | 102.8 | 12.3 | 105.7 | 42.48 | 0.85 |
| R6年度決算 | 2,600.0 | 2,860.0 | 2,910.7 | 105.8 | 2,883.0 | 105.8 | 25.1 | 103.1 | 99.05 | 0.03 | |

※表示単位未満の端数処理のため、内訳と合計等が一致しないことがあります。

【調 定】

法人の県民税（前年比 105.2%）及び事業税（同 103.4%）において企業業績が堅調に推移したことや、個人の県民税（同 113.0%）において令和6年度の定額減税の反動や賃上げによる給与所得の増加の影響を受けたことなどから、全体の調定額については3,058億1千万円（同 105.1%）となりました。

【収 入】

課税と収納の連携による早期歳入確保の取組や市町村と連携した個人の県民税の徴収対策など、県税務職員が一丸となった取組により、3,031億3千万円（同 105.1%）を確保することができました。

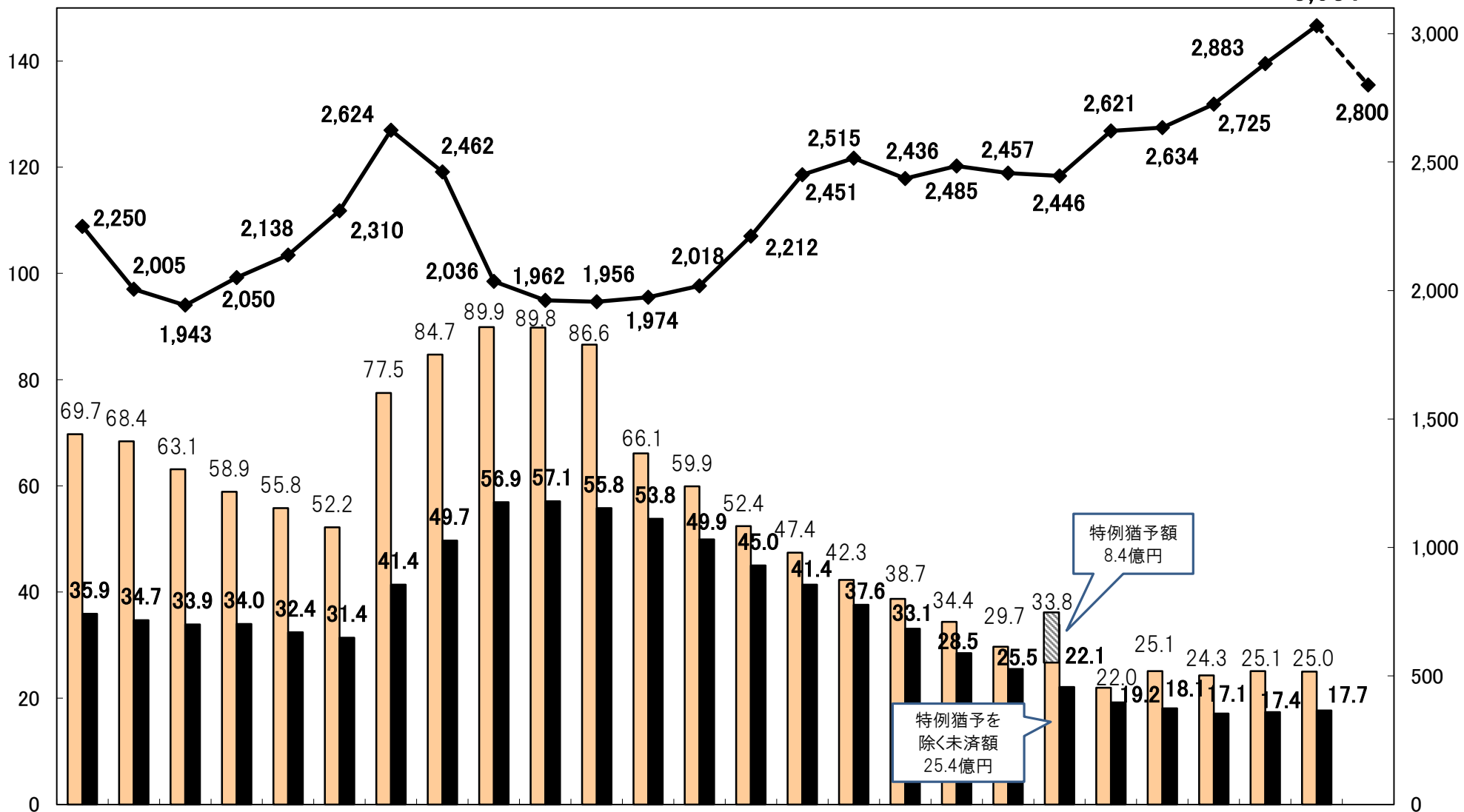
（県税収入確保に向けた取組）

- ・ 県が賦課徴収をしている税については、丁寧な説明を行うことで納税者が納得して納税できる環境の整備に努めるとともに、納税者個々の事情に即したきめ細かい滞納整理を行うなど債権管理の徹底に努めました。
- ・ 市町村が賦課徴収している個人の県民税については、市町村と県に共通する課題を共有し、意見交換や対応策の検討を行うなど、連携した取組を行いました。

未済額
(億円)

県税決算額と収入未済額の状況

決算額
(億円)



未済額
個県税未済額
県税決算額 ※R7:決算速報、R8:当初予算

決算 当初
速報 予算